



対象害鳥: 全ての害鳥

推奨バードプレッシャー: 全て。特に重度

バードショックフレックストラック™の設置は比較的簡単な防鳥器具です。太陽電池による電源方式なので簡単に設置できます。いくらかの電気知識と現場での応用に長けていればより簡単です。システムがよく考え抜かれたのに対して、現場でのアレンジが必要になる場合があります。

バードショックフレックストラック™は鳥類を殺したり傷つけることはありません。一時的な電気ショックにより鳥類を追い払います。動物の学習効果によりその場所には再び近寄らなくなります。

バードショック フレックストラック™

耐紫外線PVC(ポリ塩化ビニール)製トラック ステンレス鋼ブレードストリップ

幅 : 3.8cm

高 : 0.6cm

長 : 15m/巻

色 : ベージュ, グレー, 赤, 茶, 黒

バッテリーチャージャーユニット

IN PUT 4V 0.02amp 0.08W

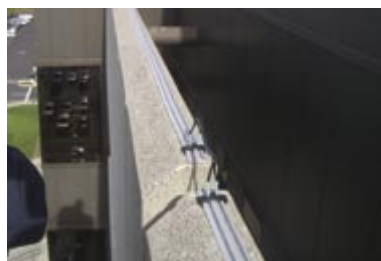
OUT PUT 7.5KV±2KV 3 amp±1 amp (間欠出力方式)



バードショック フレックストラック™ 設置要領

① バッテリーチャージャーユニットの設置

バッテリーチャージャーユニットはフレックストラック™の始点に出来るだけ近く設置してください。バッテリーチャージャーユニットは、可能な限り多くの日光を捕らえるため真南に直面する必要があります。フレックストラックの延長距離はユニットから150m前後(リード線も含む)です。フレックストラック™は15m/巻で納品されます。



Bird Master Inc.

Head Office : 3-123, Kugo-cho, Yokosuka-city, Kanagawa pref. 238-0022 Japan
TEL +81-46-874-5825 FAX +81-46-874-5826
Warehouse : 3-2, Ikegami, Yokosuka-city, Kanagawa pref. 238-0035 Japan
TEL +81-50-5830-7028 FAX +81-46-874-5826

2-Sep-09

② フレックストラック™ 配置

基本的な取付方法はクイックコネクタ、トラックロックのビス止めと接着剤による固定です。

フレックストラック™を設置する位置に仮置きをして寸法や曲がり等を確認してください。このときにトラックロック及びクイックコネクタの取り付け位置を決めます。始終点及び通常の固定位置にはトラックロックを使います。トラックロックの設置ピッチは30~50cm(直線部は1.0~3.0m)です。フレックストラック™ 1巻=15mに使用するトラックロックは設置面に合わせて設置ピッチを選択してください。

フレックストラックの繋ぎ目部やコーナー部※にはクイックコネクタを使用します。



※クイックコネクタ(繋ぎ目部、延長部)



トラックジャンプ



※クイックコネクタ(コーナー部)



トラックロック、クイックタップ

③ クイックコネクタ、トラックロックを設置面に固定

先にトラックロックを始点となる位置にビス止めします。始点から30~50cm間隔にトラックロックを固定します。固定されたトラックロックにフレックストラック™を這わせながらクイックタップで固定します。トラックロックに固定されたフレックストラック™は設置面とトラックの間に水切り用のわずかな空間ができます。

**④ バッテリーチャージャーユニットとフレックストラック™の接続**

リード線でフレックストラック™とバッテリーチャージャーユニットを接合します。リード線の端にオス・メス適切なコネクタを取付け、もう一方の端にバッテリーチャージャーユニットと合するためのリングコネクタを付け、フレックストラック™を固定しているクイックタップの端子とバッテリーチャージャーユニットの端子を確実に接続します。

⑤ 通電テスト

一通りの結線を済ませたのちバッテリーチャージャーユニットの電源を入れます。専用のテスターでフレックストラック™の2本のステンレス電線にテスターの端子を接触させて通電されているかを確認します。テスターの値が5.5~9.5(5500V~9500V)であれば正常です。ショートしていないかも併せて確認します。



コネクタの種類、テスター



トラックロック

クイックタップ

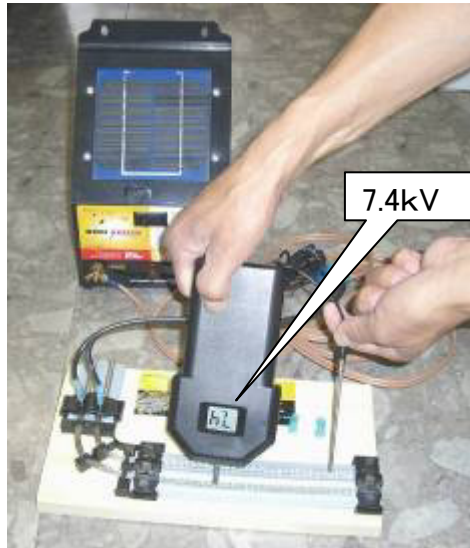


クイックコネクタ

※ コーナー部に使用する際は
この部分をカットします。



パワーインディケター



デジタルテスター



ソーラーチャージ





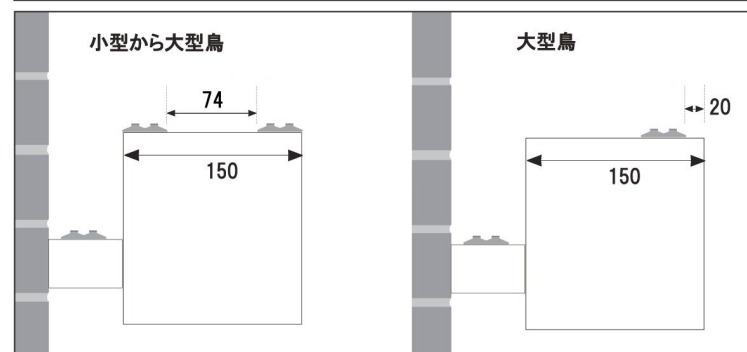
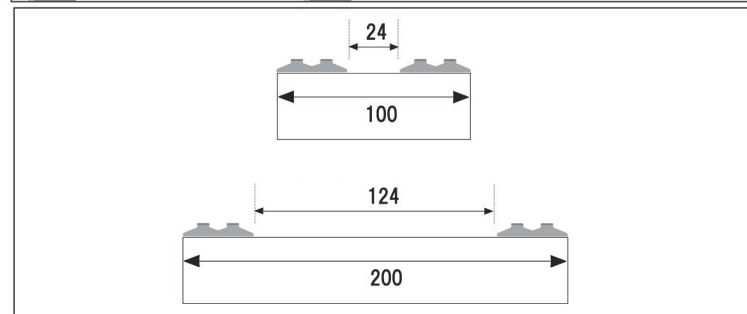
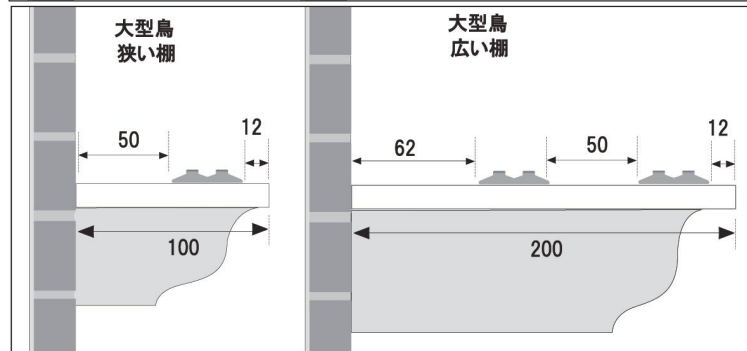
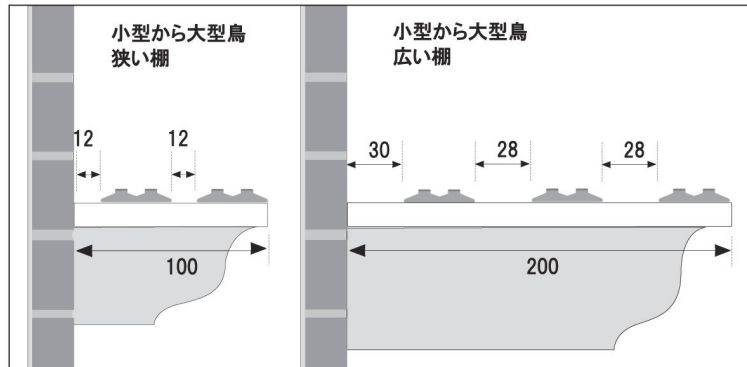
バードショックフレックストラック™



フレックストラック™の幅は38mmです。(1巻 15m)

張り出した棚の場合

右図は高度のプレッシャー設定のために最も極端なアプリケーションを示します。プレッシャーがより軽ければ、より少ない列を適用することができますが、フレックストラック™の列は最も近くの外縁に設置します。大型鳥を対象とした場合は外縁の1列で十分であるが、小型鳥の場合は複数の列を設置することが必須です。広いスペースがある場合も同様です。



大型鳥を対象とした設置例(外縁に1列)



小型から中型鳥を対象とした設置例(2列あるいは3列)